



なは社協だより

5

社協について知ろう

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、
地域福祉の推進を図ることを目的に、国・各都道府県・市区町村に
1カ所ずつ設置されています。

市内の関係団体等の参加・協力のもと、地域の皆さまが、住み慣れた地域で
安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざして、
さまざまな活動を進めています！

社協に求められる役割

1
その人らしい
暮らしを
地域で支える

2
住民主体の
地域づくり

3
協議体としての
機能を
地域福祉に
活かす

4
地域福祉を
推進する団体としての
責任と行政との
パートナーシップ



もくじ

社協について知ろう	1	全体四者会議・緊急医療情報キット	4	ラジオ終了のお知らせ	7
特集 那覇市社協 令和7年度事業や 予算を紹介	2・3	ふれデイMAP完成	5	寄贈・寄附ご芳名	8
		ボランティアアラカルト	6		



那覇市社協 令和7年度事業や予算を紹介します。

●本会理念 市民の笑顔あふれる支えあいのまち なは ～頼られる社協をめざして～

●重点項目

- ①重層的支援体制整備事業に向けた協働による取り組み
(コミュニティソーシャルワーク機能の強化)
- ②権利擁護支援センター設置に向けた総合相談支援体制の構築
- ③ボランティア活動支援の強化と地域活動の人材育成及び担い手確保
- ④指定管理等拠点を活かした地域福祉の推進
- ⑤第3次那覇市地域福祉活動計画の進捗管理
- ⑥法人運営の経営改善と自主財源の充実強化
(中長期経営計画の策定)



●令和7年度予算

収入の部

単位：千円

	勘定科目(大)	当年度予算	構成比	前年度増減
1	会費	7,500	0.9%	0
2	寄付金	10,000	1.3%	△ 2,000
3	共同募金	20,415	2.6%	1,080
4	市補助金	45,642	5.7%	1,642
5	市受託金	331,245	41.4%	5,286
6	県受託金	44,868	5.6%	21,949
7	介護保険事業・障害福祉サービス	233,136	29.1%	△ 369
8	事業収入・その他収入	16,532	2.1%	2,753
9	繰入金、繰越金など	90,599	11.3%	△ 73,963
	合 計	799,937	100.0%	△ 43,595*

※合計の前年度増減は補助金収入(前年度 12500 千円、本年度 0 円)を含む。

支出の部

単位：千円

	勘定科目(大)	当年度予算	構成比	前年度増減
1	人件費	523,466	65.5%	△ 32,517
2	事業費・事務費	206,886	25.9%	1,059
3	助成金・分担金・負担金・積立資産等	13,195	1.6%	1,259
4	リース債務・退職預け金・固定資産取得・予備費	14,572	1.8%	△ 92
5	拠点区分間繰出	41,818	5.2%	△ 13,304
	合 計	799,937	100.0%	△ 43,595

●新たな取り組み・強化

1 なは市民協働プラザを拠点にした 新たな地域福祉活動の展開

4月から、市銘苅にある「なは市民協働プラザ」の3階のブースに那覇市社協が入居します。新たな拠点として、ほかの入居団体など関係機関との連携や、本庁地域の人材・拠点資源の掘り起こし、住民主体の居場所づくりなど、福祉のコミュニティづくりに取り組みます。6月号で詳細を報告します♪

2 CSW(コミュニティソーシャルワーカー) 5人体制へ

安心生活創造推進事業で配置しているCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が1人増の5人体制になります。小学校区を最も身近な地域の福祉活動を推進する基礎圏域として、市内の様々な社会資源のネットワークを活用しながら、市民、学生、企業等を巻き込み、多様な見守り活動に取り組んでいきます。

3 権利擁護支援センター設置に向けた総合相談支援体制の構築

権利擁護支援センターの設置を目指し、第5次那覇市地域福祉計画及び第3次地域福祉活動計画に基づき、日常生活自立支援事業、生活保護世帯金銭管理支援事業、法人成年後見事業、成年後見制度に関する相談窓口の設置といった権利擁護支援の包括的なニーズに対応できる仕組みを創設していきます。



●令和6年度で終了した事業など

那覇市障がい者生活支援センターゆいゆいの事業(特定相談支援事業、障害児相談支援事業)は令和6年8月末をもって終了しています。

また、休眠預金等活用事業(2023年度緊急枠)の「食を通じた見守り支援事業」は令和6年3月～令和7年2月の単年度助成事業であったことから、終了しました。

FM那覇で放送していた「それいけ!! みんなのなは社協」も3月をもって終わりました。

「地域お宝さがし」について四者会議を行いました！

3月21日に民生委員児童委員、自治会、行政、社協の四者で那覇市全域の四者会議を実施しました。
「地域のお宝さがし～未来の地域を支える担い手について～」をテーマに、四者のそれぞれの立場から日ごろ感じている事を共有し、意見を出し合いました。

地域にある資源を活用し、みんなが楽しめる地域づくりに取り組んでいる自治会の話などが共有され、今後の地域づくりの良いヒントになる情報を得ることができました。

また、これまで各行政地区で行ってきた四者会議の内容を振り返ることができ、改めて、地域づくりに取り組む関係機関同士が深くつながることの重要性を感じました。今後も四者で力を合わせ、よりよい地域づくりを考えていきたいと思っています。



緊急医療情報キットを活用してみませんか？

那覇市社協では、健康上の不安を抱える高齢者や障がいのある方の安心・安全を守る取り組みとして「緊急医療情報キット」の設置を推進しています。

かかりつけ医・緊急連絡先・持病の情報を載せた緊急連携シートと飲んでいるお薬の情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時の円滑な搬送に備えることを目的としています。

また、緊急時に円滑な搬送をするためには、緊急連携シートの定期的な更新が必要です。緊急医療情報キットを設置したい方や、設置していても更新できていない方は、お気軽に那覇市社協までご連絡ください。(担当:CSW)



▲詳細はこちら

児童館 こどもの日(5月5日)は開館します

0歳から18歳までの児童が自由に利用できる児童館では、毎日多くの利用者でにぎわっています。

5月5日(こどもの日)の祝日は市内児童館すべてが特別開館しています！バスケや卓球などの運動遊びやみんなで楽しめるボードゲーム、また乳幼児向けのおもちゃや遊具もそろっているので、家族やお友だちとゆっくり過ごせますよ。

那覇市社協が運営する小禄、識名、かなぐすくの児童館ではこどもの日特別企画として楽しい遊びを用意して、皆さんの利用をお待ちしています。詳細は各館にお問い合わせ下さい。(担当:村吉)



お問合せ先

- 小禄児童館…那覇市小禄3-4-2 TEL:098-857-5377
- 識名児童館…那覇市識名2-5-5 TEL:098-854-9656
- 金城児童館…那覇市金城3-5-4 TEL:098-859-0099



うふな～号に関わる方々をお招きして交流会を開催

2月19日、首里の大名第二団地自治会で取り組む『地域の足』移動支援プロジェクトにご協力くださる社会福祉法人ゆうなの会・社会福祉法人若杉福祉会・住民ボランティア・トヨタレンタリース沖縄・沖縄トヨタ自動車(株)・損保ジャパン(株)・那覇市まちづくり協働推進課の方々をお招きして、日頃の感謝を伝え、会食を楽しむ交流会を大名第二団地自治会が企画し、開催しました。

“うふな～号”を利用する地域住民も多く参加され、皆さん和気あいあいとした雰囲気のなかで食事とゆんたくを楽しんでおり、とても素敵な時間を過ごしていました(^^)♪

今後も取り組みが継続できるようサポートしていきたいと思っています(^_-)-☆(担当:下地)



ふれデイMAP完成！

この度、地域ふれあいデイサービスのMAPが完成しました！

このMAPを見ると、ふれあいデイサービスの内容や開催場所などを知ることができます。

MAPは、那覇市チャージんじゅう課や市内に18か所ある地域包括支援センター等に配布予定です。

ご興味のある方は、是非下記の二次元コードから、皆さんが住んでいる地域のふれあいデイサービスを探してみてください！(担当:武川)

※ふれデイ参加の際は
社協 ☎098-857-7766へ
お問い合わせください。



▲こちらからもMAPを見ることができます。(ふれデイHP)



観光ガイドボランティア

昨年の8月に、那覇市ボランティア・市民活動センターに1本の電話がありました。「2名の視覚障がい者と1名の晴眼者で沖縄旅行を計画しています。一緒に観光をしてくれるボランティアを探せますか?」といった内容でした。「ボランティアセンター登録者の予定が合えば、マッチングは可能です」とお伝えし、調整を進め、この3月に古市さん・菊池さん・金谷さんの沖縄旅行が実現しました。

障がいの有無に関係なく、観光や伝統芸能、過去の歴史に親しみ、安定した地域活動ができるのも、ボランティアとして支える方がいるからです。

令和6年度のボランティア登録者数は281名でした。新年度は新しいことを始めるチャンスです。興味のある方はお気軽に、那覇市ボランティア・市民活動センターまでお問合せください。



子どもの居場所でボランティア

「高校生でもできるボランティア活動ありますか?できれば子どもに関わる事をやってみたいです」というご相談に、月に1度、沖縄ホテルで開催している子ども向けイベントでのボランティア活動をマッチングしました。『手芸に触れてみよう』というタイトルの下、2時間超の活動を終えた代表の木川さんは、「僕たち自身も進路について考えられたい機会でした。また機会があればやってみたいです!」という感想を寄せてくれました。

ふくし=ふだんの・くらしの・しあわせと例えることが増えています。ボランティア活動を通して、ふくしを『他人事ではなく、自分事として』身近に感じてもらえると嬉しいです♪



【ボランティアセンターからのお知らせ】担当が変わりました!

はいたい! 4月より那覇市ボランティア・市民活動センターでボランティアコーディネーターとしてお仕事をさせていただくことになりました青木です。

これまででは、子育て支援に携わっており、地域で子育て中の方やそのお子様を支えるお手伝いをしていましたが、ボランティア担当では、より幅広い年代の方々と関わっていけると思うととても楽しみです。ボランティアに取り組む皆様が楽しく活動できるよう、未熟な点が少々ございますが、皆様のご協力をいただきながら精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。(担当:青木)

FM那覇ラジオ番組「それいけ!!みんなのなは社協」終了のお知らせ

FM那覇様の提供のもと、毎月第3水曜日の午後7時から1時間放送していた「それいけ!! みんなのなは社協」を3月の放送をもって終了しました。社協創立70周年を記念して、令和4年6月のスタートから約3年間にわたって、那覇市の福祉のまちづくりについて発信することができました。

社会貢献の一環として、無償で放送枠を提供いただいたFM那覇様と、番組を聞いてくださった皆様に改めて感謝を申し上げます。FM那覇様とは引き続き、イベントの事前告知や内容の放送、災害時の連携など様々な協働を考えていきます。

番組はしばらくの間、FM那覇YouTubeチャンネルから観ることができるので、皆様ぜひ聞き逃し回をご視聴ください♪(担当:浦崎)

YouTubeチャンネル二次元コード▶



なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士専門相談・弁護士専門相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月 第2金曜日 / 14~16時 **予約制**

弁護士専門相談 奇数月 第4金曜日 / 14~16時 **予約制**

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市ピアサポート事業 「ゆんたく相談室」

ピアサポーター(障がい者相談員)によるゆんたく・相談

- ①:毎週水曜日:13~15時 対象:視覚障がい者
- ②:毎週木曜日:14~16時 対象:精神障がい、知的障がい、身体障がいなど

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525 FAX.857-6052

日常生活自立支援事業 認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236 FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383 FAX.859-8388

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。

- 訪問介護
- 総合事業
- 障がい福祉サービス

広告

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院

詳しくはwebを後期!

琉球治療院

検索

お気軽にお問い合わせください

【営業時間 9:00~18:00】

0120-680-006

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

コザ信金 社協らに寄附 70周年で

コザ信用金庫は3月28日、那覇市社会福祉協議会へ50万円を寄附しました。同社は、創立70周年を記念した社会貢献の一環で、県内の社会福祉やこどもの貧困に取り組む団体などへ寄附しています。

贈呈式で喜友名勇理事長(写真左から2人目)は「子どもの貧困や独り暮らしの高齢者など、福祉の社会課題は幅広い。対応できるところを応援したいということで、今回の寄附に至った」と述べました。



曹友会 車いす寄贈

陸上自衛隊那覇駐屯地のメンバーでつくる曹友会が2月27日、那覇市社会福祉協議会へ車いす1台を寄贈しました。メンバーが社会貢献の一環として、資金造成して購入し、今回の寄贈となりました。



「もったいない」を「ありがとう」に変える



フードドライブ



ご家庭で、使いきれずに保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口やファミリーマート(一部店舗)、リウボウストア、石嶺公民館にある「フードボックス」へ寄贈ください!

那覇市内にある子どもの居場所や生活困窮世帯などでおいしい食事として活かされます。

ご寄附いただきたい食品 ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品・インスタントラーメン等の乾麺・お菓子・缶やペットボトルに入った飲料など



寄附食品の条件

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないもの)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品 (賞味期限が明記されているもの)
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合には、処分させていただきますのでご了承ください。

(担当: 地域福祉課)

寄附者ご芳名(敬称略)

令和7年3月

1,491,248円

一般寄附

鎌田晋、JAおきなわ真和志支店、米内山まり、小野建沖縄(株)中部センター、小野建沖縄(株)西崎センター、沖縄看護専門学校、クラウドライク(株)、城間初子、チャリティゴルフ大会実行委員会、新城伸子、優歩秀、コザ信用金庫

おきぎんスマート

・ちばりよーな〜ふあ 14件

8,300円

令和6年度4月~3月

寄附金総額

20,734,446円

寄贈者ご芳名(敬称略)

令和7年3月

56件 780*。

物資寄贈(3月)

上原公徳、嶺井聖也、本村由貴、安里あやか、グリーン宇栄原自治会、那覇青果物卸商業協同組合、沖縄県那覇市倫理法人会、ケンタッキーフライドチキン壺川店(テラスホテルズ)、JAおきなわ小禄支店、沖縄労働金庫本店営業部、有限会社サニー沖縄、千草保育園、みやびの杜保育園、夢の音保育園、匿名

フードドライブ連携

市内の郵便局窓口37か所、沖縄ファミリーマート31店舗、リウボウストア7店舗、石嶺公民館と、物資を寄贈いただいた皆さま

令和6年度

寄贈総計

741件 21,687.7*。

ボランティアBOX

取組個人団体紹介(敬称略)

3 個人

17 団体

まつやま保育園、那覇市福祉政策課、障がい福祉課、明治安田生命那覇北営業所、おおたけ保育園、よぎ南保育園、株式会社不動産ステーション沖縄、株式会社レキオス、すがやま保育園、株式会社小波津組、大鏡建設株式会社、沖縄管材株式会社、ヨシダ工業サービス、那覇市こどもみらい課、沖縄県労働金庫本店、豊見城中央病院、那覇更生保護女性会、與儀毅、米里まゆみ、奥間滝子、平良、大城博世、匿名希望



那覇市社協のHPやSNSでも情報発信しています。
過去のなは社協だよりもアーカイブからご覧になれます。

なは社協だより
アーカイブ



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C166756